

No.955(二〇〇六年一月一・二日合併号)から

No.987(二〇〇六年二月二一日)まで

No.955(二〇〇六年一月一・二日合併号)

◇巻頭言◇ 一千号めです

滝野 忠

非人間性の壁

向坂 逸郎

急ぎながらじつくりと

中村 平治

―米沢における改憲阻止共闘から―

勇気を出せ！われわれは必ず勝利する

土屋 信三

やっぱり生産性三原則が焦点だ

編集部

―ベアから「賃金改善」闘争へ―

国鉄闘争 勝利への展望

組織率は一八・二％に

―三〇年連続で低下―

生きるため、闘うための読書

稲村 守

一冊の本が人生を決める―

安全・快適、使いやすい駅施設・設備・システムを！

―「労働者、障がい者・高齢者がベビーカー利用者らの集い」ご案内―

小山 椒

ドイツ新政権発足と「社会国家」の行方

読者からのおたより

No.956(二〇〇六年一月二一日号)

◇巻頭言◇ 現場ですすむ教育基本法改悪の実態

小城 智子

断固反撃、そして実り多き収穫の年に！

増田 都子

◇資料◇大統領「三・一節記念演説」教えて懲戒された増田教師

“歪曲された歴史教育悲劇呼ぶ”

民主教育を守り、実践することとは！

羽川 健治・

―憲法と教育基本法に基づき、子供たちに

自らの生き方を見つけることを援助することだと思います―

酒井支部長の強制配転は不当労働行為だ

郵政職場の不当労働行為を正す会 一七〇人で結成される

人減らし、安全、精神疾患、現職死亡

―業績回復は合理化の結果―

私鉄春闘への注目

読者からのおたより

No. 957 (二〇〇六年二月一日号)

◇巻頭言◇ 朝日の墮落が浮きぼりに

伊勢 太郎

『論座』での朝日、読売論説責任者の対談

「ベア」から「賃金改善」 ― 〇六年春闘の焦点 ―
何を学ばなければならないか

堀井 進

― 9・11衆院選、9・15鉄建公団裁判判決から ―

花井 吉宅

「9・15判決の階級闘争の意味」を掘り下げた
さきが見えない不安 ― 全国紙の社説から ―

MBCテレビ韓国語の和訳！

真の歴史と真実を学ばせる

増田 都子

― 教師として生きていく自身に課せられた至上課題

読者からのおたより

編集部だより

No. 958 (二〇〇六年二月二日号)

◇巻頭言◇ 二〇四七人が大同団結

国鉄闘争二〇年「二・一六総決起集会」

編集部

現代資本主義とホリエモン

滝野 忠

― ホリエモンはレンペン・ブルジョアジ ―

「北朝鮮」が仮想敵国

稲村 守

― 二・一九日米合同軍事演習反対集会に参加しよう ―

今、何をなさねばならないか

堀井 進

― 9・11参院選、9・15鉄建公団裁判判決から (下) ―

「公務員の退職金はゼロ」

六津五郎

― 五十一番目の州知事・小泉某より ―

公務員労働者の皆さん、これでいいの

― 「公共サービス・公務員制度のあり方に関する連合の考え方」を論ず (上) ―

私たちの三つの目標 ― 二〇〇六年労働運動の課題 ―

橘 幸英

九・一五判決に早期解決を確信

杉山 均

― 政府・運輸機構は責任をとれ！音威子府闘争団〇六新春旗開き ―

読者からのおたより

No. 959 (二〇〇六年二月二日号)

◇巻頭言◇ 自らの光を灯そう ― 闘争で学んだ教訓 ―

木村 哲蔵

携帯電話代と賃金

滝野 忠

弾けた時限爆弾 アスベスト

西山 和宏

◇資料働くもののちと健康を守る全国センター事務局長談 (〇六年二月)

国の責任を明らかにしたアスベスト被災者の

完全救済と被害予防対策の拡充を ― アスベスト新法の成立にあたって

渦巻く矛盾 ― 現代の階級構成 (二) ―

伊勢 太郎

労働基本権の代償は大きすぎない？

― 「公共サービス・公務員制度のあり方に関する連行の考え方」を論ず (下) ―

読者からのおたより

No. 960 (二〇〇六年三月一日号)

◇巻頭言◇ 日本軍隊(案)の銃口は労働者・国民にも向けられている 稲葉 耕一
自民党新憲法草案、「自衛軍」という名の侵略軍で海外へ

野党閥共闘の条件は存在する

◇資料と解説◇

連合「公務員制度のあり方に関する考え方」について(要約)

「誓約書を書け、就業規則に従え」と懲戒処分 正光会労組支援する会・

—愛媛・正光会法人、処分通告を強行—

不団結要素、克服を確認 —国労中央委と残された課題—

「人らしく生きよう」とした者は人並みの生活を奪われた

青柳 義則
六津 五郎

—国労闘争団・尊厳・誇り〃human right〃の現場から

六五歳以上の年金生活者・高齢者に信じられないぐらいの負担増

原 義弘

—大増税・社会保険料も大幅アップ—

◇資料◇ 日本経団連の重要政策課題(〇六年)

読者からのおたより

No. 961 (二〇〇六年三月一日号)

◇巻頭言◇ マスメディアの墮落

朝日新聞労組よしっかりしろ

資本は労組の「産報」化誘導

初の都市型訓練施設使用・日本車と同時連携実施

稲村 守

—あいは野日米合同軍事演習反対集会開催—

◇資料◇ 日米合同軍事演習反対12・19あいは野集会決議

母なるびわ湖を軍靴で荒らすな!

◇資料◇ 三〇〇が二九になり、一に至った「いなほ事故」

民営化と規制緩和・営利後先と人員削減、国労敵視が事故要因(上)

国労新潟地方運輸協議会

民族主義の高揚 —世界情勢の特徴について(一)—

読者からのおたより

No. 962 (二〇〇六年三月一日号)

◇巻頭言◇ 一〇四七名連絡会議「旗上げ —2・16集会の意義 講神 初子

4・4集会で力をさらに大きく強く —学者・文化人よびかけ文(要旨)—

ご存じですか? 県庁で働く非常勤職員の実態 高知県職員労働組合

—昨年末六六人クビ切り通告—

四谷大木戸の玉川上水

山田 敏行
黒崎 隆雄

〃労働運動は芸術だ〃—岡本太郎と現在の労働運動—

◇資料◇

三〇〇が二九になり、一に至った「いなほ事故」 国労新潟地方運輸協議会

民営化と規制緩和・営利優先と人員削減、国労敵視が事故要因(下)

◇世界の政治ラテンアメリカの現代◇

政治腐敗が政権を直撃 —営企業民営化、IMF緊縮策が矛盾拡大—

読者からのおたより

編集部だより

No. 963 (二〇〇六年三月二一日号)

◇巻頭言◇ゼロ金利政策の擗取

滝野 忠

国労本部はただちに提訴の決断を

国労紋別闘争団

―四・四集会は勝利解決への基盤づくり―

◇世界の政治米国の経済と外交(上)◇

米国外交の破たん ―軍事拡大に経済は耐えられるか

◇資料1 全日本金属産業労働組合協議会(二〇〇六年三月一五日)◇

共闘全体として一定の成果

◇資料2 ある私鉄単産の分会春闘方針◇学習で労働者思想確立

支払能力論浸透の結果 ―〇六春闘「回答」への基本視点―

◇資料3 経団連会長コメント◇ ―賃金中心の交渉は終わった―

読者からのおたより

編集部日より

No. 964 (二〇〇六年四月一日号)

◇巻頭言◇スポーツ潰け

滝野 忠

◇世界の政治米国の経済と外交(下)◇

米外交政策は八方塞がり ―ブッシュは死に体へ

七年間の入院生活一車いすでの再出発

新井 昭子

―「初めての外出から元気」、バリアフリー化の闘い―

講談「はだしのゲン」満足度一二〇%

大分連帯する会

―神田香織さんの熱演に圧倒された三〇〇名! (大分・憲法集会)―

新自由主義に反撃する道は?

労働大学近畿支局

―4・16 労大近畿支局を軸に学習講演会―

市場原理と医療

李 啓充

―米国の失敗を後追いする医療改革―

読者からのおたより

No. 965 (二〇〇六年四月二一日号)

◇巻頭言◇「統一戦線」を本物に

中村 平治

四・四集會に参加して

都教委の言う「クビ」の理由

増田 都子

―分限免職処分!? ぜひ、抗議を―

安全問題を問う ―多発する航空事故から―

安全は航空会社の社会的使命

―国土交通省よりの「事業改善命令」等に関するTJJ四乗組の見解―

好評発売! 「医療制度改革批判と

兵庫社会保障研究会

民営化は労働者に何をもたらしたか

―兵庫たたかう仲間の集会「基調」―

読者からのおたより

No. 966 (二〇〇六年五月一・二日合併号)

◇巻頭言◇ 若者に職がない！なぜ？

伊勢 太郎

正々堂々、土俵に上がれ

大同団結の力で勝利判決めざす — 「四・四集会」アピール（要旨） —

東京都学校ユニオン

増田さんをただちに職場にもどせ

— 教育基本法十条違反、野蛮な平和教育への介入 —

企業内格差拡大経営にNO！

全下野労組印刷会社闘争

— 三つのスローガン掲げ、新たな闘いを —

◇世界の政治 中近東の情勢◇ — 「反米」「反帝国主義」の胎動

誰でも使える都市交通？ — 自由化が欧州の公共サービスへ及ぼした様々な影響 —

滝野 嘉津子

— 「交通バリアフリー法」見直しへの池本視点 —

読者からのおたより

No. 967 (二〇〇六年五月二一日号)

◇巻頭言◇ 社民、共産は統一会派つくれ — 千葉補選から

自由貿易と保護主義

伊勢 太郎

教育の危機宣言（日教組・二〇〇六年四月二八日）

— 教育基本法政府「改正」法案に反対し、国民的な論議を求めます！ —

権利侵害、首切り・リストラと連携……………

— 増田さんの解雇撤回！ — 四二八集会から —

熱意が届いたのか — 会場を埋めつくした四六〇名の仲間 —

川越 俊巳

NTTの職場も「格差社会」入りか

N 関 関 関

— 「勝ち組」も「負け組」も非人間化 —

全面的な成果主義賃金提案 — NTTの提案 —

編集部

◇世界の政治 ヨーロッパの情勢（上）◇

共産党と社会民主主義諸政党

読者からのおたより

No. 968 (二〇〇六年六月一日号)

◇巻頭言◇ 私の読書 『マル・エン全集』書簡集を読む

滝野 忠

一〇四七名問題と安全を一つに

中野 勇人

— 「ノーモアJR尼崎事故」で集会 —

一年で十二人中一人がやめていく

— ナイチンゲール精神の看護師がなぜ —

職場ですすむ仕事密度・精神的緊張の強化、強まる民営化の流れ

労働運動再生への課題

編集部

— 〇六春闘 支払い能力論浸透 —

原告団の闘いと今後の展開

金児 順一

— 国鉄闘争の現状 —

読者からのおたより

No. 969 (二〇〇六年六月一日号)

◇巻頭言◇ 四国の地で市議選をたたかう

多くのことを学んだ選挙闘争

民主・小沢 自民・小泉は労働者の敵 ― 現在情勢と政治の課題 ―

国家、権力、軍 ― 憲法、教基法改悪への基本視点 ―

滝野 忠
原 義弘

「医療制度改革関連法案」衆議院で強行採決

解決交渉テーブル求め原告団・闘争団が行動

― 六月一二日から六月一六日にかけて ―

花井 吉宅

新しい芽が出てきた 労働犬ゾ近畿支局事務局長福本道春

「地域ユニオン」全国交流集会 ― 十一月に茨城・土浦大会

No. 970 (二〇〇六年六月二一日号)

◇巻頭言◇ 辺野古にピョンテクアメリカ軍がのさばる背景

十年を一日に凝縮した情勢の到来

― 働く者の反撃を組織しよう ―

今こそ市民の風を！ 07年参院選・平和の共同を求めて

― 7・7シンポジウム

○六春闘と自治体労働者の闘い ― 東京・調布市職労からの報告 ―

ホリエモン 村上ファンドと取引所

なぜ、地位確認を求めるべきか ― 国鉄闘争に寄す ―

減る専従役職員 ― 組合員数減少が財政直撃 ―

虎の尾を踏んで (一)

太田 耕造

― 野付記研の障がい者差別告発闘争の報告 ―

読者からのおたより

No. 971 (二〇〇六年七月一日号)

◇巻頭言◇ 現象と同時に本質も

戦争法体系の重要な一環

― 国民保護関連条例に反対する討論から ―

組拡、政策、春闘総括が主要課題

― 連合中央委から ―

連合と悪法 ― 国民投票法、教育基本法改悪、共謀罪 ―

三闘争団・争議団に心から激励

稲村 守

― 国鉄闘争京都集会超満員で成功 ―

労働組合運動の「限界性」

― 現代政治と公務員制度改革 (上) ―

読者からのおたより

編集部だより

No. 972 (二〇〇六年七月一日号)

◇巻頭言◇ 組合大会の焦点

武士道と教育

編集部

滝野 忠

― 武士道は封建支配者の道徳―

教育評価で教師集団バラバラに ―これが学校現場です―

◇東京都教育委員会教育長への抗議文◇

増田都子さんの「分限免職」処分撤回を

稲葉 耕一

「日の丸・君が代」闘争の現段階と課題

西村 昭

― 東京都の事例から―

市議生活と教育のはざま

西本 章

日経連『日本の経営』の公務員版

― 現代政治と公務員制度「改革」(中)―

読者からのおたより

No. 973 (二〇〇六年七月二一日号)

◇巻頭言◇ 取引所再考 ―汚濁と腐敗、墮落の巢―

滝野 忠

労働基本権と引き換えに「首切り」容認 ―現代政治と公務員制度「改革」(三)―

◇〇六組合大会等から(一)◇ 労働組合「危機」の背景をさぐる

日本経団連、連合、中央委、郵政二労組

友達を増やそう、楽しいことしよう ―「ユニオン ジュニア」結成―

嘆くよりまず集まろう ―青年労働者が「国鉄闘争」で学習会―

湖国に吹く反開発行政、反高負担の風

稲村 守

― 野党分裂下、三期目の自公民現職を下した滋賀県知事選―

読者からのおたより

No. 974 (二〇〇六年八月一日合併号)

◇巻頭言◇ 「現代ファシズム」考

伊勢 太郎

大企業は大儲け ―〇六年三同期決算から―

◇〇六組合大会から(二)◇ 安全、「民主化闘争」、そして一〇四七人問題

JR三組合、そして私鉄総連

国労の新たな訴訟について ―解雇撤回、JR復帰の旗を高く掲げよ―

いまどうなっているの？

― 鉄建公団訴訟と鉄道運輸機構訴訟(二次訴訟)の現状―

「究極の労働法制改悪を許すな」―京都総評が学習集会開く―

介護保険改正は棄民政策そのもの

滝野 嘉津子

― 要介護認定更新の調査が恐ろしい―

沖縄から透察できる戦争責任の奈落

花井 吉宅

― 沖縄に「三つの顔」―

三池炭鉱『三池 終わらない炭鉱(やま)の物語』

佐賀 章男

読者からのおたより

編集部だより

No. 975 (二〇〇六年八月二一日号)

◇巻頭言◇ 労働組合と政策

―全労連の運動方針を読む―

「菊の御紋」が政治に登場

―「富田メモ」について友人への便り―

◇〇六組合大会から(三)◇ 平和問題と生産性向上

前半大会の諸特徴

労働組合に利己主義は無縁 ―兵庫・武庫川ユニオンの方針―

読者からのおたより

滝野 忠
編集部

No. 976 (二〇〇六年九月一日)

◇巻頭言◇ 「A級戦犯合祀」と私の感想

憲法と「靖国」―改憲論議に寄せて(上)

日本の医療は崩壊した! ―これが、『小泉の改革』―

「農民運動」の新たな展開

―山形県高畠町における「有機農業運動」について―

◇〇六組合大会から(四)◇ 新国際組織として一〇四七人問題

全労連、国労大会他

国労全国大会は何を決定したのか

「資料」解決にあたっての具体的要求 (国労闘争団全国連絡会議)

読者からのおたより

金平 博

No. 977 (二〇〇六年九月一日)

―現代マスメディア考―

労働運動強化、そして北朝鮮ミサイル

鉄建公団訴訟判決1周年9・15中央集会

憲法と靖国 ―改憲論議に寄せて(下)―

◇〇六組合大会から(五)◇ 地域ユニオン元氣、発展中

さらに続く社会保障の大改悪 ―新たに「高齢者医療確保法」―

読者からのおたより

矢田部 理
原 義弘

No. 978 (二〇〇六年九月二一日号)

◇巻頭言 武庫川マブチが支配介入の不当労働行為◇

ユニオン辞めたら賃金補償したる!

滋賀県労働委員会に救済申し立て(八・二)

カストロとキューバ ―現代の情勢について(上)―

◇〇六組合大会から(六)◇ 小泉構造改革路線に反対

自治体労組そして全労協

◇資料 ジョン・スウィニー会長は「反ブッシュ」の連携を呼びかけた◇

どの国も、強い製造業の基盤を持つことが大切だ

安倍政権の登場と参議院選

―安倍君は総理大臣たりうるか―

読者からのおたより

武庫川ユニオン

滝野 忠

No. 979 (二〇〇六年一月一日号)

◇巻頭言◇ 熱気こもった集会で報告

増田 都子

―「とめようやめよう共謀罪9・16集会」―
キューバは輝きつづける ―「カストロ後」のキューバ(下)―

◇ 国労東海本部大会報告 ◇

「昇進試験を積極的を受け、職場の中心に座ろう」

山梨委員長挨拶で、異例の呼びかけ

九・一一テロから五年

滝野 忠

―追いつめられる米国・ブッシュ政権―

労働運動再生への道 ―労働組合運動の現状と課題(上)―

読者からのおたより 編集部だより―柳沢淳氏を悼む

No. 980 (二〇〇六年月一日号)

◇巻頭言◇ 教育基本法改悪に絶対反対 ―教育基本法改悪に反対する関西集会

東京地裁「日の丸・君が代 九・一二判決」後の声明 ―都教委「処分」に断罪

沖縄知事選に糸数氏「出馬宣言」

改憲阻止闘争の飛躍的強化へ

門永 秀次

「はばたけ! 9条の心」 ―11・3 一万人憲法集会の成功を

「春闘」を「春討」にさせないために ―二〇〇六年春闘総括―

大嶋 甲三

自民党と小泉の五年間

滝野 忠

裁判傍聴、「国鉄まつり」にご参加を

学び 話し合い 方針を出す ―労働運動再生への道(下)―

読者からのおたより

No. 981 (二〇〇六年一月一日号)

◇巻頭言◇ 「九・一一」めぐるおかしな議論

西村 昭

◇郵政労働者のみなさんへ◇

小川 幸四郎

全郵政との組織統合問題を検証しよう

◇資料と解説◇

経団連「新内閣への要望」―競争力強化、そして憲法・教基法改悪を建議

◇資料 「新内閣への要望」(日本経団連) ◇

イノベーションによる新しい日本型成長モデルの実現など

安全問題の原点

三池CO現地共闘

―第四三回三池大災害抗議集会(十一月十二日)―

都教委を提訴するに当たっての原告声明

増田 都子

◇投稿◇ 靖国問題の根底に横たわっていること

花井 吉宅

―矢田部論文を読んで―

本誌発刊三十周年、通巻一千号 ―原稿募集のお願い―

宇都宮地区労

暴走政治に抗する労働運動づくり

羽生 光雄

―マツシロからナガサキへ 地区労全国集会―

羽生 光雄

新社会党「地域ユニオン」づくりに全力

羽生 光雄

―地域ユニオン全国交流会 in 土浦―

読者からのおたより

No. 982 (二〇〇六年十一月一日)

特集 祝・社会通信三〇年

◇巻頭言◇ 社会通信の三〇年(上)

日本労働者運動史の不可欠な原資料

三十年そして岩井さん

社会主義のルネッサンスを求めて

創刊号からの愛読者

明確な主張と継続の力

夫の首切り

而立ということ

ブログをはじめて一年

いつのまにか座右に・・

未来ある子どもたちと『社会通信』の三十年

『社会通信』で元気を取り戻したわが子

読者からのおたより

編集部日より

滝野 忠

塚本 健

菅原 須摩子

原 野人

真鍋 知己

松永 裕方

杉山 智子

上野 義昭

原 義弘

上原 和夫

稲村 ひづる

稲村 守

No. 983 (二〇〇六年十一月一日)

◇巻頭言◇ 労働戦線再編成、国鉄分割民営化

社会通信の三〇年(中)

チリがまるかったら

「変わらない人生」生きる

「日刊乗務」そして乗務反合研

「四党合意」のはざまで

「まちづくり」に思うこと

私の訴え

一人からでもできることがある

連れ合いに感謝

一千号への快挙と労苦に寄せて

読者からのおたより

編集部日より—原稿寄せて

滝野 忠

吉田 憲夫

園田 裕子

大嶋 甲三

井角 清

東海林 和夫

佐野 周二

北畠 清仁

堀井 進

六津五郎

No. 984 (二〇〇六年十一月二日)

◇巻頭言◇ 向坂先生、岩井さん、灰原さん

「社会通信」の三〇年(下)

鉄建公団裁判傍聴を —大法廷を満員にして下さい—

鉄建公団訴訟控訴審の位置づけと争点

◇コミュニケーション・ユニオン 全国交流集会inかづの◇

ユニオンルネッサンスⅡみんなが主役の集会

◇最近の労働情勢◇ 朝日新聞記事からみる偽装請負の実態

読者からのおたより

編集部日より

滝野 忠

加藤 晋介

黒崎 隆雄

武庫川ユニオン

No. 985 (二〇〇六年二月一日)

◇巻頭言◇ 松坂君と独占価格

滝野 忠

ブッシュの外交破たん ―米国中間選挙の意味するもの

鉄道事故から「安全」を考える ―労働組合の運動を問う(上)― 大山 三郎

◇資料と解説◇ 日教組が 教基法改悪で「非常事態宣言」

◇資料 中川昭一自民党政調会長に抗議する(日教組・〇六・十・二三) ◇

デモは表現に自由の発現

◇資料 毎日新聞(〇六・十・二三)

中川政調会長:「日教組の一部、免許はく奪だ」と批判

◇資料 日教組中央委員会特別決議(〇六・十・十八) ◇

教育基本法改悪に反対し、学校現場の自主・自律にもとづく教育改革を求める

◇資料 教育基本法「政府法案」の強行採決への声明(日教組 06・11・15) ◇

国民的論議を求める声明

労働組合に「新たな」変化? ―連合、全労連 ○七春闘への基本方針―

読者からのおたより

No. 986 (二〇〇六年二月一日)

◇巻頭言◇ 安倍首相は小泉の寄生虫

滝野 忠

国際労働組合総連合が結成

編集部
大山 三郎

「合理化」が安全を脅かす

大山 三郎

―鉄道事故から「安全」を考える(中)―

◇資料◇ 国際労働組合総連合 規約

稲村 守

貴分科会で現在審議中の労働法制問題に関する私の意見

―厚生労働省労働政策審議会労働条件分科会御中―

読者からのおたより

No. 987 (二〇〇六年二月二日)

◇巻頭言◇ 人の弱さを強さに変える労働組合の「存在」

おかざき

―「ブレット&ローズ」を見て―

「不当労働行為を座視できない」

―第一回公判始まる 酒井前支部長が意見陳述をおこなう―

季節労働者の現状

大山 三郎

「個人責任論」で安全は守れない

―鉄道事故から「安全」を考える(下)―

労災病院を高次脳機能障害センターに

―第四三回三池大災害抗議集会―

「ぼくは重度障がい者、でも心は自由」と原告の鈴木さん

―「移動介護費」制限は違法の判決―

こんな足だけどころに行ってみたいのさ

―ホームページ「鈴木敬治さんのエッセイと詩」より―

読者からのおたより